

藤女子大学キリスト教文化研究所 2018 年度活動報告

1. 第 31 回日本カトリック大学キリスト教文化研究所協議会

6 月 15 日(金), 16 日(土) 於: ノートルダム清心女子大学

2. 第 21 回公開講演会

9 月 15 日(土) 13 時 30 分~15 時 15 分 於: 北 16 条キャンパス

竹内 修一 氏 (倫理神学・基礎倫理・上智大学教授)

「倫理神学の源泉としての聖書」

3. 公開講座

「パイプオルガンに親しむⅧ」

10 月 6 日(土)14 時 00 分~15 時 30 分 於: 北 16 条キャンパス

大野 敦子 氏 (カトリック札幌北一条教会オルガニスト)

4. 研究例会

2 月 2 日(土) 於: 北 16 条キャンパス

「カントと affectio — キリスト教神学の伝統を補助線としたカントの受動性問題の解釈 — (1) 知的理解の側面」勝西良典 (所員)

5. 『紀要』第 18 号 (2019 年 3 月) の刊行

講演: 聖書に学ぶ

— 「出エジプト」伝承の史実性とその思想的意義 — 月本昭男

論文: カントと affectio

— キリスト教思想の伝統を補助線としたカントの受動性問題の解釈 — (1) 勝西良典

試訳: フィヒテ著『フリードリヒ・ニコライの生涯と奇妙な意見』(1801 年) (2)

勝西良典